

ロイ・チャップマン・アンドリュースの中央アジア探検100周年記念

化石ハンター展

ゴビ砂漠の恐竜とヒマラヤの超大型獣

さあ、冒険に出かけよう！
君も未来の化石ハンターだ！！

2024

6/25(火) » 9/23(月) 振休

新潟県立万代島美術館

The Niigata Bandaijima Art Museum

〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階
TEL 025-290-6655 <https://banbi.pref.niigata.lg.jp/>
X / Instagram: @niigata_banbi



世界初公開！
超大型獣「チベットケサイ」
の復元標本

写真左から：タルボサウルス全身骨格、チベットケサイ身体復元モデル、チベットケサイ全身復元骨格 全て国立科学博物館蔵

開館時間 10:00~18:00(観覧券の販売は17:30まで) 休館日 7/1日、22日、8/5日、19日、26日、9/2日、9日

観覧料 一般1,800円(1,600円)/大学・高校生1,500円(1,300円)/中学生以下無料 ※()内は有料20名様以上の団体料金。

前売券 (一般のみ5月下旬[予定]から6/24まで販売) 1,600円 ※障害者手帳をお持ちの方は観覧料免除。

新潟県立万代島美術館、新潟県立近代美術館は5/17から販売。その他県内プレイガイド、電子チケット(万代島美術館HP内にURLリンクあり)の販売開始日は、当館HPをご確認ください。

主催:新潟県立万代島美術館/BSN新潟放送/化石ハンター展新潟実行委員会/日本経済新聞社

特別協力:国立科学博物館

協力:アメリカ自然史博物館/神奈川県立生命の星・地球博物館/群馬県立自然史博物館/高知大学/滋賀県立琵琶湖博物館/兵庫県立人と自然の博物館/
福井県立恐竜博物館/福島県立博物館/北海道大学総合博物館/瑞浪市化石博物館/美濃加茂市民ミュージアム/
日経サイエンス/日経ナショナル ジオグラフィック

後援:新潟県教育委員会/新潟市/新潟市教育委員会

展覧会公式サイト <https://kaseki.exhn.jp/>



「化石ハンター」とは、探求心に富み、抜群の行動力で貴重な化石を発掘・研究する挑戦者のこと。およそ100年前の1922年、アメリカ自然史博物館のロイ・チャップマン・アンドリュース(Roy Chapman Andrews, 1884-1960)が、ゴビ砂漠で数々の貴重な化石を発見し、古生物学の発展に大きく貢献しました。本展ではこれを記念して、名高い「化石ハンター(=古生物学者)」たちがゴビ砂漠やヒマラヤで発掘した恐竜や大型哺乳類の研究成果を展示紹介します。また、氷河時代の哺乳類の進化に関する最新学説も紹介し、壮大な地球の環境変化が及ぼした生物進化の歴史を解き明かします。

100年前の大発見!

アンドリュースが伝説の化石ハンターとして歴史に名を残すきっかけとなった1922年から1930年にかけての計5回のゴビ砂漠探検の成果を紹介します。



・ロイ・チャップマン・アンドリュース ©American Museum of Natural History-Research Library
・恐竜の卵 群馬県立自然史博物館蔵
・パトロサウルス全身骨格 福井県立恐竜博物館蔵

世界の化石ハンターたち!

アンドリュースの探検から時を経て、各国の調査隊がゴビ砂漠へと向かい、数多くの新種の化石を発見しました。アジアの大型肉食恐竜や、日本・モンゴルの調査隊が発見した化石の数々を展示します。



・タルボサウルス全身骨格 国立科学博物館蔵

世界初公開! 超大型獣・チベットケサイの謎に迫る!

超大型獣「チベットケサイ」の全身復元骨格と生体復元モデルを通して、新説「アウト・オブ・チベット」を紹介し、哺乳類の進化の秘密に迫ります。



・チベットケサイ 展示イメージ

会期中のイベント

スペシャルトーク 「解説!化石ハンターのヒミツ」

木村由莉氏 (本展総合監修者・国立科学博物館研究主幹)
×
三石佳那 (BSNアナウンサー)



木村由莉研究主幹
(国立科学博物館)



三石佳那
(BSNアナウンサー)

7/28日 11:00~ / 14:00~ 場所: 展示室
申込不要 / 要観覧券 直接会場にお越しください。

親子ふれあいデー

8/5日 10:00~13:00 休館日に実施します。
*新潟県電子申請システムにて受付。先着150組。
*小学生以下の子を同伴する保護者(子1名につき2名まで)の観覧料を無料にします。
*詳細は新潟県立万代島美術館HPにてお知らせします。

音声ガイド

大人気声優・杉田智和さんと釘宮理恵さんがナビゲート!



ハカセ・杉田智和さん



エリコ・釘宮理恵さん

古生物学者を夢見る女の子・エリコが、ハカセの解説で本展を巡っていくストーリー仕立てでお届けします。アプリ版(iMuT)を1ダウンロード600円(税込)にて6月25日から配信します。通信環境の混雑緩和のため、事前にダウンロードの上、会場にお越しください。 App Store/ Google Play

iMuTアプリ



楽しい展覧会グッズ

チベットケサイのグッズや、「PUI PUIモルカー」とのコラボグッズも登場します!



・ぬいぐるみ(チベットケサイ)
・「PUI PUIモルカー」コラボグッズ(アクリルスタンド) ©MT/PMCD S
・「PUI PUIモルカー」コラボグッズ(缶バッジ) ©MT/PMCD S

写真撮影OK(一部展示を除く)

※動画撮影、フラッシュ、三脚、セルフスティックの使用はご遠慮ください。
○混雑回避のため入場制限を行う場合があります。最新情報は当館ウェブサイト等でご確認ください。
○展示室の床は靴底が響きやすいため、柔らかい、あるいは平らな靴底の履物をお勧めいたします。

次回展覧会のご案内

「古代エジプト美術館展」2024年10月11日(金)~12月15日(日)

新潟県立近代美術館(長岡市)のご案内 TEL 0258-28-4111

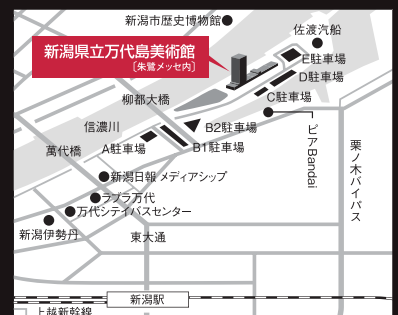
「生誕100年 山下清展 一百年目の大回想」6月29日(土)~8月18日(日)
「日本が見たドニ | ドニの見た日本」8月27日(火)~10月20日(日)

交通案内

■新潟駅から: タクシー約8分 / 徒歩約25分 / バス約15分 [新潟駅バスターミナルより「朱鷺メッセ・佐渡汽船線」(17番線)に乗車、「朱鷺メッセ」下車]
■自動車: 高速道路 北陸道(新潟西I.C.) / 磐越道(新潟中央I.C.) / 日東道(新潟亀田I.C.) から一般道へ。新潟バイパス・亀田バイパスを紫竹山I.C.で降り、栗ノ木バイパスを新潟西港方面へ。

駐車場

■万代島駐車場(A~E) ※Cは思いやり駐車場: 1時間まで無料(1時間経過後、100円 / 30分) TEL 025-246-8400
■万代島ビル駐車場(1F、M2F): 100円 / 20分 TEL 025-249-1044



新潟県立万代島美術館
The Niigata Bandaijima Art Museum